



2014年7月4日

Press Release

楽天証券株式会社

リアルタイム入金サービス 提携金融機関追加のお知らせ

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都品川区、以下「楽天証券」）は、2014年7月5日（土）のシステムメンテナンス終了後から、リアルタイム入金サービスの拡充を図り、提携金融機関を追加いたします。

今回追加となるのは、多くのお客様からご要望をいただいていた、りそな銀行、埼玉りそな銀行、近畿大阪銀行、住信 SBI ネット銀行の4行です。これにより、リアルタイム入金サービスの提携金融機関は、既にサービス利用が可能となっている、楽天銀行、三井住友銀行、三菱東京UFJ銀行、みずほ銀行、ゆうちょ銀行、ジャパンネット銀行、セブン銀行と合わせて11行になります。

楽天証券のリアルタイム入金サービスは、振込時の手数料が無料であるほか、パソコン上やスマートフォンアプリ「iSPEED」など様々なチャネルからご利用いただけます。また、2014年3月には入金画面の改修を行うなどサービスの向上に努めており、今回の提携金融機関の追加に合わせて、入金完了時にご登録のメールアドレスに通知メールを配信する機能も追加いたします。

楽天証券は引き続き、お客様のニーズに即したサービスや商品を提供することで、さらなる顧客基盤の拡大を図ってまいります。

以上

■今回、追加となる提携金融機関の一覧

金融機関名	利用可能時間	定期メンテナンス	振込限度額
りそな銀行	24時間利用	・毎月第1・第3月曜日 2:00～6:00 ・毎週 土曜 21:00～翌8:00 ・毎週 日曜 23:00～翌7:00	1,000万円/日
埼玉りそな銀行			
近畿大阪銀行			
住信SBIネット銀行		不定期	9,999万円/日

※リアルタイム入金サービスをご利用の際には提携金融機関でのネットバンキングの契約が必要になります。

【手数料等およびリスクの説明について】

楽天証券の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「[投資にかかる手数料等およびリスク](#)」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社（[楽天証券ホームページ](#)）

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会